

# 論 文 要 旨

学籍番号	81033267	氏 名	白石 幸之介
論文題目： 住宅用環境配慮型高性能設備の営業ツールに関する研究			
(内容の要旨)			
<p>我が国の住宅産業は転換期を迎えており、政府の規制や要求に対応しなければ生き残れないことが予想される。本研究では住宅で利用可能な環境配慮型高機能設備を顧客に満足して購入していただけるような新たな営業ツールを作成することが目的である。まずは営業システムの問題分析を行い情報伝達の問題要因が明らかとなるようCVCA構造の再構築をDEMATEL法や目的展開を用いて行い、設備販売本部の設置が必要であることを突き止めた。次に現在の営業ツールであるカタログを調査した結果、ニーズと予算に合わせたシミュレーションが有効であることが分かった。この営業ツールで営業担当者は押し売りではない本当の意味での満足感を顧客に与えることが出来ることをユーザーテストによって確認した。さらに最新で正確な情報の共有が出来るように営業システムを運営することが重要であることがユーザーテストとDEMATEL法から明らかとなった。</p> <p>本研究での成果、1、営業システムの問題分析を行い情報伝達の問題要因を明らかにした。2、営業システムの改善のためCVCAの再構築をDEMATEL法と目的展開を用いて行い設備販売本部の重要性を示した。3、お勧め設備が誘導できるようPV関数を用い年収や予算等から導き出せるようシミュレーション機能を作成した。4、新たな営業ツールの妥当性がユーザーテストによって確認された。5、新たな営業システムの妥当性を定性、定量、両面から示した。</p>			
キーワード (5 語) 住宅用環境配慮型高性能設備、営業ツール、DEMATEL法、CVCA、ステークホルダー			